



コルネリオ会

(防衛関係キリスト者の会)

ニュースレター No. 163

2023年8月



コルネリオ会会長就任挨拶

コルネリオ会 新会長 中野久永

本年度総会（2023年6月10日オンライン）で第11代コルネリオ会（防衛関係キリスト者の会）会長に選出され、牛込キリスト教会の佐藤順牧師による新旧会長交代式が厳粛に、神様の御臨在を霊的に感じつつ挙行されました。

聖書

第二コリント 4:16~17「(16) ですから、私たちは勇気を失いません。たとえ私たちの外なる人は衰えても、内なる人は日々新たにされています。(17) 今の時の軽い患難は、私たちのうちに働いて、測り知れない、重い永遠の栄光をもたらすからです。」(新改訳3)

初代(1959.5)吉江誠一(陸将)、第2代武田貴美(陸将)、第3代清水善治(2海佐)、第4代武田貴美(陸将)、第5代今井健次(教授)、第6代矢田部稔(陸将補)、第7代滝口巖太郎(2空佐)、第8代石川信隆(教授)、第9代今市宗雄(1陸佐)、第10代石川信隆(教授)であり、石川先生が第8代会長の時、小生が副会長としてタッグを組んできました。

コルネリオ会との出会いは、1989年4月30日に関東プレインズバプテスト教会でバプテスマを受けた翌週に、教会員から小さな手書きのメモを渡されたのがきっかけでした。そこにはコルネリオ会連絡先の電話番号と今井健次氏の名前が記されていました。洗礼式の時に救いの証を述べた私が、現役自衛官であることを知ったその方が、クリスチャン新聞のコルネリオ会広告を見て教えてくれたのです。一度電話をかけると、今井先生から、聖書の学び会があり、陸曹のクリスチャンはいないので、是非参加して下

さい、そして今回は1992年6月13日(土)から14日(日)三鷹下連雀TEAMセンターで修養会があるので、そこで証をしてほしいと言われました。当時、営内居住でしたので、特別外出許可証で参加をしたのです。

あれから31年が過ぎ、その間に副会長を17年間神様の恵みによって務めることができました。これまで波乱万丈の人生でしたが、妻とよく話し合いをして時間をかけて祈ってきました。今回も、“主の御心でしたらどうか用いて下さい”と祈り、このタイミングと現在の状況で受け入れることができました。神様から与えられた人生ですから、命の続く限り、福音伝道とコルネリオ会の皆様との祈り、交わり、励まし合いを継続して行く所存でございます。

アーメン



2023.4.22 矢田部和子姉と矢田部稔兄墓前にて

「すべての営みには時がある」

この度、コルネリオ会の会長職を辞任させていただくことになりました。昨年11月に85歳を迎え身体の衰え（特に聴力）を感じたこと、また2期目の会長職を引き受けて以来、今年でちょうど10年の節目になったことが辞任の理由です。これまでご指導・ご支援・ご協力をいただきました主イエス様と皆様に心から感謝申し上げます。

「すべての営みには時がある」（伝道者の書 3:1）のとおり、会長になるのに時があり、辞任するのに時があります。幸い中野新会長は、信仰心が篤く、英語が堪能で国際人にふさわしく、また会長を支えるスタッフも有能でありますので、安心してバトンタッチできます。

思えば、1986年8月コルネリオ会主催で初めてのAMCF(世界軍人キリスト者の会)アジア大会が今井健次コルネリオ会会長、矢田部稔実行委員長の下で、市ヶ谷グランドヒルで開催されました。当時私は求道中でしたが、今井先生のお誘いで参加し、司会の大役を仰せつかり、聖霊の導きを受けて、早天祈祷会で初めて悔い改めを経験しました。その年の12月7日に馬堀聖書教会で受洗の恵みに与りました。その直後、アジア大会で会計係であった下桑谷浩兄がその役を私に引き継いで、ブラジル宣教師としてアリアンサに旅立ちました。また1987年秋にACCTS(軍人キリスト者の会支援団体)のチャック・ピアシー夫妻が日本に来て防大で聖書研究会を開くように薦められ、徳梅陽介牧師のご指導の下で1988年2月から毎月1回防大聖書研究会が始まり、私の定年(2003年3月)まで約14年間主のお守りの中で続けられました。この中からK兄、E兄、N兄の3名の学生が救われ、現在もコルネリオ会の中核として活躍しております。

さて、会長職は、矢田部稔会長、滝口巖太郎会長のあとを引き継いで、2000年6月から2005年9月まで第1期目の会長を担当しました。その間、2002年8月のアジア大会(市ヶ谷)、2005年8月の東アジア研修会(品川)を主催し、会議運営の

コルネリオ会 前会長 石川信隆
労苦に対する恵みを経験しました。その後、2005年9月から今市宗雄兄に会長を引き継いでもらいましたが、2013年5月から再び2期目の会長職を引き受け、今年(2023年)でちょうど10年、計約15年半の会長職を主イエス様のお守りの中で全うすることができました。

2期目も2015年9月東アジア研修会(両国)、2019年9月東アジア大会(横浜)を開催することができ、これも主の憐みと金学根宣教師の絶大なご支援と会員および支援者のご協力のお蔭で、多くの祝福を受けました。特に、横浜大会終了後、中岡一秀兄(横浜指路教会)のご紹介により、コルネリオ会例会を牛込キリスト教会の佐藤順牧師・有希子先生のご支援のもとで開催することができました。しかし、コロナ禍の影響で対面の例会開催が困難となりましたが、幸いZoomというオンラインによって日本全国・世界中から例会参加が可能となり、多くの兄弟姉妹が参加してくださいました。これはコロナ禍にあって主のなせる奇跡と思いました。特に、日本各地の牧師先生が例会メッセージを担当してくださり、コルネリオ会に対して神様は特別の恵みを与えてくださいました。毎回の例会メッセージはそれこそ感動の連続で、これらを「コルネリオ会メッセージ集」として編纂したいと思っています。

「神の国とその義をまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。」(マタイ6:33)。

このみ言葉は真実で、私の研究生活でも経験し、当時防大に博士課程がなかったにもかかわらず、学生たちの中から次々と国内外の大学で博士号を取得することができ、「主は生きておられる」ことを実感させていただきました。

最後に主イエス様と皆様に拙い私を支えてくださいましたことを、改めてお礼申し上げます。本当に有難うございました。在主

2023年度総会報告

6月10日(土)、2023年度コルネリオ会総会をZoomで実施し、2022年度の活動報告・会計報告と2023年度の活動計画・予算計画及び役員人事の審議を行いました。

2023年度の活動計画、役員人事、会計決算及び予算は次のようになっています。異議のある方は会長(石川信隆)宛て1ヶ月以内に申し立ててください。

1 2023年度コルネリオ会活動計画

1 方針

2023年度コルネリオ会の主題聖句：

「神の国とその義をまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。」(マタイ6:33)

毎朝のデボーションによって聖霊の力を得て、この世に「神の国の実現」に向けて祈り、実行する。

2 具体的活動

(1) 例会

ア 例会は、原則として毎月第2土曜日に開催する。

2023年度も日本全国およびアメリカからも参加可能なZoomを利用して、学びと交わりを充実する。

イ 学び会は2023年度も牧師先生方によるメッセージおよび各人の証しおよびInductive Bible Study方式による使徒の働きを学び、会員の霊的成長と神の国の実現につながることを目的とする。これによってお互いの信仰を高め合い、現役会員の使命が達成されることを祈るとともに、参加者全員および家族の平安と健康が保たれるように祈る。さらに部隊内および隣人との良い関係を実現する。

ウ 昨年始めた祈り会(第4土曜日)を引き続き継続する。現役祈り会は第4土曜日2100-2130、退役祈り会(ダニエル会)は第4土曜日2000-2030 ZOOMで行う。

エ 新来訪者を歓迎し、共に学び交わる環境を醸成していく。

(2) 広報

ア 会員の証しや学び会での恵み等、ニュースレター

の記事をさらに会員の霊的成長につなげる内容に改善し、会員の活動への参画意欲を醸成していく。

イ 中央からの情報発信だけでなく、地方でのコルネリオ会活動(関西支部・東北支部、アメリカ支部)の情報提供にも心がける。

(3) 宣教

ア ホームページにコルネリオ会の例会・総会の議事録を掲載するとともに、牧師先生のメッセージをYouTubeに載せる。また各国AMCF等のホームページの日本語での紹介等を実施して会員等が活用しやすいホームページ作りに着意する。

イ 韓国軍人クリスチャンおよび防大生との交わりを継続し、信仰を深め励まし合う。

ウ 宣教団体との協力を継続し、会員の霊的成長につながる情報を提供していく。

(4) 国外活動への参加と支援

ア AMCF(世界軍人キリスト者の会)及びACCTS(AMCFの教育支援機関)およびMSO(韓国の宣教支援団体)との連絡・調整を維持し、相互の意思疎通を図る。

イ 2023年EA Interaction(キルギス主催9月6日-10日)に参加する。

東アジア(韓国・台湾・モンゴル・中央アジア)軍人クリスチャンとの親善に努める。

ウ ACCTS(アメリカ、リック・ライレス元大佐)及びMSO(韓国、イー・カップ・ジン元中将)との交流を継続する。

(5) 会計

ア 活動の運営資金が備えられるよう、ニュースレター・ホームページ等を通じて祈り求める。

イ 予算の効率的な使用に心がける。

2 2023年度役員人事

役職	氏名(細部役割等)
会長	中野久永(全般、海外担当)
副会長	圓林栄喜(会長補佐)
総務	加瀬典文(例会案内・書記・現役祈り会担当)
	尾崎伸作(IT関係担当)
	佐藤有希子(奏楽担当)

企 画	関 博之 (企画) 荻原洋聡 (企画補佐) 森川拓弥 (同上)
渉 外	藪内隆志 (日本語ホームページ) 中野久永 (英語ホームページ)
広 報	圓林栄喜 (ニュースレター編集・郵便発送) 佐藤有希子 (同上：印刷) 加瀬典文 (同上：メール発送) 海野幹郎 (国内広報担当) 甲斐悠樹 (国内広報担当) 八木信如 (関西支部担当) 常盤一崇 (国内広報担当) 栗永泰地 (東北支部担当)
会 計	長濱貴志 (会計業務全般)
監 査	中岡一秀 (会計監査)
顧 問	石川信隆 (例会・広報担当) 今市宗雄 (ダニエル会担当)
教職顧問	佐藤 順牧師 (牛込キリスト教会) 大頭眞一牧師 (京都信愛教会兼明野キリスト教会) 金 学根牧師 (AMI Mission Bible Academy) 井草晋一牧師 (日本メノナイトブレザレン教団、 コルネリオ会関西支部担当) 徳梅陽介牧師 (日本同盟基督教団馬堀聖書教会)

2 支出	講師等への謝礼・支援費	¥150,000
	ニュースレター作成・発送費	¥100,000
	新聞雑誌広告費	¥30,000
	集会/例会会議費	¥30,000
	慶弔費	¥20,000
	接待交際費	¥20,000
	旅費・交通費	¥20,000
	事務通信費(はがき・切手・インターネット等)	¥10,000
	雑費 (振込手数料・郵送通知料金)	¥30,000
	献金 (国内国外教会・海外へ)	¥20,000
	2023 Interaction 支援	¥150,000
	小計	¥580,000
	次年度への繰越 (予備費)	¥2,002,467
	合計	¥2,582,467

月例会動画の案内

コルネリオ会月例会における牧師先生らのメッセージをコルネリオ会 (J M C F) ホームページにアップしております。見逃された方、興味のある方は是非ご覧ください。

<http://jmcfs302.xrea.com/index.html>

2023年4月 「闇は光に打ち勝たなかった」

～人知をはるかに超えたキリストの愛を知る～

本郷台キリスト教会アドバイザー牧師 木島 正敏

2023年5月 「まず神の国と神の義を求めなさい。

そうすれば…」

～マタイの福音書 6章 33節から示されて～

本郷台キリスト教会アドバイザー牧師 月井 博

2023年6月 マタイ 6章 33節 「神の国と神の義」

～謙遜な魂をもち、御霊に満たされていこう～

牛込キリスト教会牧師 佐藤 順

3 2022年度決算

(2022. 4. 1～2023. 3. 31)

1 収入	献金 一般	¥554,500
	献金 クリスマス	¥8,000
	利息	¥10
	前年度繰越金	¥1,902,157
	合計	¥2,464,667
2 支出	講師・謝礼費	¥150,000
	ニュースレター作成・発送費	¥102,643
	新聞雑誌広告費	¥27,500
	集会/例会会議費	¥13,266
	慶弔費	¥0
	接待交際費	¥0
	旅費・交通費	¥0
	事務通信費(はがき・切手・インターネット等)	¥4,195
	雑費 (振込手数料・郵送通知料金)	¥25,709
	献金 (国内国外教会・海外へ)	¥13,897
	小計	¥337,210
	2023年度への繰越	¥2,127,457
	合計	¥2,464,667

4 2023年度予算

(2023. 4. 1～2024. 3. 31)

1 収入	献金一般	¥450,000
	クリスマス献金	¥5,000
	利息	¥10
	前年度繰り越し	¥2,127,457
	合計	¥2,582,467

献金感謝 (2023. 3. 1-2023. 6. 30)

皆様の献金を心から感謝します。(敬称略、順不同)

藤原幸生、飯塚正美、中村純誠、大頭眞一、
在原 繁・津紀子、谷 二郎、郷家一二三、吉田 靖、
桧原菜都子、石井克直、今市宗雄、坂口隆史、守永美沙子
山本智絵美、尾崎伸作、内山義彦・和子、岡村紀子
野田美佳世、山田伊智郎、小林和夫、佐藤敏郎、
康田洋子、石川信隆、小島健二、海野幹郎、
ボンド陽子、白井富美、宮岡修二、中野久永、長橋和彦

献金振込先は次のどちらでも結構です。

郵便振替口座：00130-3-87577 (コルネリオ会)

銀行振込口座：三菱UFJ銀行 和光支店 店番 505

口座番号 0385701 ジェーエムシーエフ ナガハマタカユキ